

学校だより

平成23年
10月号 No.2



ふれあい

有名人育成プログラム推進

学校長 渡辺正彦

公立小学校勤務35年、管理職歴14年の教師生活を終えた今、多くの印象に残る児童が浮かんで来ます。その多くは、学級委員や有名私立に進学した児童ではありません。多くは指導に悩み、手を焼いた児童達です。過去に教えた数千人中で今も印象に残る児童は、特異な言動をしたり、集団に反抗したり、時には、教師・校長に反旗を翻す児童でした。だから校内でだれもが知っている「有名人」だったのです。「有名人」は、時に教師に反抗的でありながらも仲間の児童から英雄視されていました。また反対に多くの児童からその言動が不評でありながらも、なぜか教師には良い評価をされている者もありました。そんな児童に対して教師達は「目立つ子を目立たぬように」「個性的な子供を没個性的な子供に」「集団からはみ出す子供を集団になんとか組入れよう」としました。」かつてのアイドルグループキャンディーズが「普通の女の子になります。」と宣言したのと同じことを子供達に求める如く。そして私達教師は、それこそが集団の秩序を維持する唯一の方法なのだと錯覚していたのかも知れません。

本校は、そんな教育からの脱却を日々心掛けております。「有名人を無名人化」する教育ではなく「有名人超有名人化」する教育の推進をしたいと考えております。それは子供達の個性を尊重し、個性にあった教育プログラムを組み、児童一人ひとりの素晴らしさを引き出す教育の実践です。これこそが本校の目指すところです。しかし、全てが個性優先が本校の教育理念ではありません。社会規範の遵守、集団で協力することなどは、集団生活を基本とする人間にとって不可欠です。その不可欠を子供達に理解させる指導は、個性を尊重した弾力的な指導でなければいけないはずです。今の教育に求められるものは、児童にあった弾力的かつ柔軟な教育です。弾力的といえ公立小学校の個別支援学級への入級を児童の成長に併せて一年毎に見直すのも大切なことです。多少ハンディのある児童でも、個性的な児童でも彼らの成長をしっかりと捕えて、一般学級への転級のチャンスを与えるべきです。こんなことを論じると一般学級の担任の先生達から「手のかかる児童が来たならば私たちが更に負担になる」との不満が届きそうです。以前、私が若い頃の公立学校は多くの学校で特殊学級（現在の個別支援学級）はありませんでした。どの学級にも多少のハンディのある児童、個性的な児童は存在しておりました。それでもハンディのある児童、個性的な児童を軸になんとか学級を経営したものです。学級経営にとってハンディや個性はむしろ不可欠な要素なのです。

先日、久しぶりにカラオケに行きました。入室する時に「ごゆっくりどうぞ」の声、感じのいい店だと思っていると、トイレに行く時にも「ごゆっくりどうぞ」でした。ハンバーガーショップでハンバーグを30個注文した時に「食べて行きますか、お持ち帰りにしますか」と言われて、あきれた話を以前聞きました。没個性、脱個性教育の成果のような気がしてなりません。「これでいいのだろうか？今の日本の教育」です。

保護者イベント日について

月1回、保護者・ボランティアの特技・専門制などを生かしたイベントを行っております。今月は瓢箪^{ひょうたん}アートです。みなさんの参加をお待ちしております。18日(月)午前10時より。

児童の個性を考える会

26日(水)は、子供達の個性を尊重しながら教育を実践する事を模索する話し合いをします。
午前10時より。
外部の方も参加可能です。

ご支援ありがとうございました

学校運営の資金拠出と支援をして頂く賛助会員になってくださいました。

下山様、小菅様、小見様、水間様

9月の行事から

9月3日 秋山さんアマゾン報告会

アマゾンでの学校作りをする活動をしている秋山様の7月1日から8月8日までの39日間にも及ぶアマゾンでの貴重な親子体験談を写真や映像をスクリーンに映して報告して頂きました。

また、アフリカでボランティア活動しておられる、校長先生の友人の玉手さんのアフリカ報告もありました。



9月14日 沖縄のお菓子作り・畑の草取

保護者イベントとして朝10時より沖縄のお菓子「サーターアンダーギー」づくりをしました。

また、畑の草取りもしました。



9月22日 お月見の会

9月22日（木）午後4時半より地域の方を迎えてお月見の会を開催しました。

台風一過の晴れ間が一転、午後から小雨が降り始めまた為、急遽シートを張って準備をしました。

小雨にもかかわらず、たくさんの方々に来て頂きました。



9月24日 さつまいも掘り

4月24日第1回学校説明会の時に植えた「さつまいも」を収穫しました。このさつまいもは、10月1日の第1回バザーでも販売致します。



その他の出来事



9月28日 ひょうたん



9月16日
ウコッケイが初めて
産んだタマゴ



9月16日ウコッケイが
4羽増えました。

本校の目的・指導方針の確認

本校設立の目的

- ・児童・生徒がリラックスできる居場所となる。
- ・児童・生徒が自分の個性を発揮し自尊心を高められる場所とする。
- ・農業体験・自然体験を通して心身の伸張をはかる。
- ・希望する児童には、学習指導・体育指導を実施し、児童個々の成長をはかる。

指導方針

- ・一斉指導よりも個性を尊重した指導を徹底する。(威圧的な指導はしない)
- ・児童・生徒の積極性や意欲を引き出す指導をする。
- ・既成の指導方法に固守せず児童が興味感心を示すあらゆるものを活用した弾力的な指導をする。

10月行事予定表

日	曜	本校関係	地域・他団体行事
1	土	第一回バザー(11:00~13:30)	天使運動会
2	日	閉校日	しらとり台保育園運動会
3	月		さつき小懇談会 はまっ子懇談会・科学で遊ぼう
4	火	閉校日	
5	水		さつき小懇談会 はまっ子ビーズ作成
6	木	閉校日	さつき小1~4年14:25下校 さつき小前期終業式
7	金	バザー残品販売 運動会事前練習 バザーお礼	さつき小1~5年13:45下校 商店会防犯パト のむぎ懇親会
8	土	鉄棒特訓日 バザー残品販売 運動会事前練習	ナザレ運動会 田園都市運動会
9	日	閉校日	ナザレ運動会予備 しらとり台子供神輿
10	月	体育の日(開校日 10:00~16:00) バザー残品販売 運動会事前練習	はまっ子休み
11	火	閉校日	さつき小後期始業式 ナザレ運動会代休 青葉台連合自治会環境浄化
12	水	バザー残品販売 運動会事前練習 農業体験	
13	木	閉校日	天使芋掘り
14	金	バザー残品販売 校内清掃(10:00~)	のむぎ遠足
15	土	鉄棒特訓日 バザー残品販売 校内清掃(10:00~)	寺子屋さつき 合同防犯パト プレイパーク
16	日	閉校日	
17	月	保護者イベント日(10:00~) 運動会事前練習	
18	火	閉校日	さつき小6年体育大会 はまっ子粘土スイーツ
19	水	ボランティア研修会兼バザー反省会(10:00~) 農業体験	
20	木	閉校日	
21	金	運動会事前練習	さつき小1~4年13:30下校
22	土	臨時閉校日	さつき小運動会 つつじ小運動会 はまっ子休み
23	日	臨時開校日(10:00~16:00) 農業体験	
24	月	保護者面談会(午前中)希望者のみ29日まで 農業体験	さつき小運動会振替日 はまっ子開設
25	火	閉校日	はまっ子折り紙教室
26	水	児童の個性を考える会(10:00~) 児童・生徒面談日 校内漢字・計算特訓日(予定)	
27	木	閉校日	さつき小学校評価委員会
28	金	児童・生徒面談日	さつき小4年工場見学
29	土	児童・生徒面談日 農業体験	のむぎ運動会
30	日	閉校日	
31	月	11月学校便り発行・配布	さつき小1年遠足 はまっ子科学で遊ぼう
		今月の重点指導 ・自立(自分の事は自分です) ・責任ある係り活動	